

9月20日～26日は動物愛護週間です

犬や猫などの小動物は、人間のパートナーとして私たちの生活に潤いをもたらしてくれます。しかしその一方で、騒音や悪臭などペットを巡るトラブルも絶えません。自分では気にならなくても、ほかの方は迷惑に感じていることがあるかもしれません。ルールやマナーを守り適切に飼養しましょう。

問 環境防災課 ☎84-0314



愛情と責任を持って ペットを飼いましょう

町では、清潔で美しいまちづくりの実現をめざすため「開成町きれいなまちをつくる条例」を定めています。この条例では、ペットを正しく飼うことや犬のふんの投棄・放置の禁止を定めており、飼育管理している犬が、道路や公園、水路などの公共の場所や他人の土地、建物などでふんをしたときは、そのふんを放置してはならないと定め、悪質と判断される違反は、2万円以下の罰金となります。

ペットを正しく 飼うために

【犬】

犬の登録・狂犬病予防注射を受けましょう。

生後91日以上の子犬は、生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射を受けることが狂犬病予防法で義務付けられています。

鑑札をつけましょう。

登録の際に交付される鑑札と注射済票は必ず犬の首輪につけてください（狂犬病予防



Q 全国レベルの強豪選手が多い関東大会を勝ち抜いた感想は

A 暑くて、競り合いになった試合もありましたが、「絶対に勝つ」と思い、最後まであきらめずに、がんばることができたので満足しています。

Q 目標とする選手はどれですか。

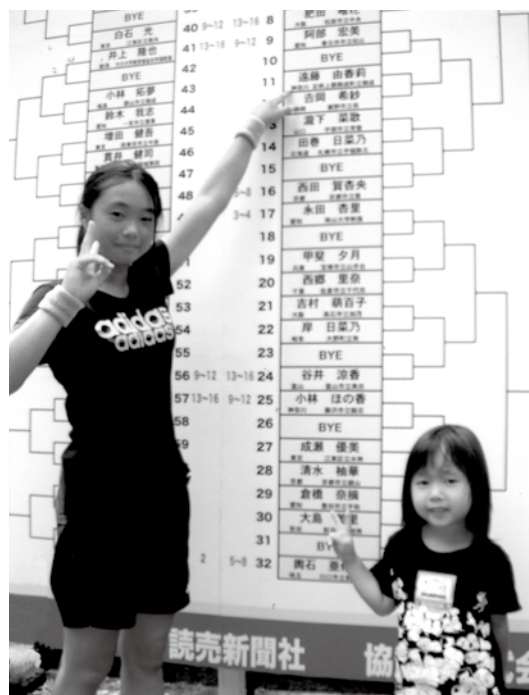
A クルム伊達公子選手です。一度引退してから、現役に復帰して、今でもテニス選手として活躍しているのはすばらしいと思います。

Q 得意なショットは何ですか。

A 高い打点から打ち込むフォアハンドストローク（※）が得意です。
※フォアハンドストロークとは、ラケットを持った手の側に来たボールを、打つこと。遠藤さんは、右利きなので右側

Q ライバルはいますか。

A 試合以外では、みんな友達ですが、試合になるとみんなライバルです。



全日本小学生テニス選手権での遠藤さん（右は妹の寛果さん）



Q 将来の夢は何ですか。

A ウィンブルドン（※）に出場することです。

※ウィンブルドン大会は、テニスの4大会の一つ。

Q 2つの全国大会に出場して、どのような感想を持ちましたか。

A 全国小学生大会では、あと、もう少しで2セット目がとれそうだったのですが、そのチャンス逃してしまい、すごくやしかったです。
2つの全国大会に出場し、自分の悪いところがわかってよかったと思います。もっと練習して、また全国大会に出場し、上位をめざしてがんばります。

ペットに関するトラブル を防ぐために

犬の無駄吠えを防ぎましょう。

無駄吠えには、いろいろな原因が考えられます（寂しい、運動不足・体調不良など）。日ごろから正しいしつけと健康管理に注意しましょう。

ふん・尿は、責任を持って始末しましょう。

散歩の際は、袋や紙を用意するとともに、必ず持ち帰り、自宅のトイレに流したり、燃えるゴミとして処理したりしましょう。また、尿についてもそのままにしておくと、悪臭の原因となります。水を入れたペットボトルなどを持参し、流すなどしましょう。

野良ねこにエサを与えないでください。

エサを与えることで散らばって生活していた猫が集まり、ふん・尿の被害や望まれない命が誕生し野良猫増加の原因にもなります。責任をもって管理できないのであれば、野良猫へはエサを与えないようにしましょう。

ペットに関する町への 各種手続き

【犬】

新しく飼うときは必ず登録をしてください。（登録手数料3000円）

飼犬が死亡したとき、飼犬の所在地が変わったとき、飼い主の住所や氏名が変わったときは30日以内に必ず環境防災課に届け出をしてください。

毎年1回狂犬病予防注射を受けてください。（注射済証交付手数料550円）

注射は、毎年4月に町で実施する集合注射や、動物病院などで受けさせていただきます。（注射料金は別途かかります）

【ねこ】

町では飼い猫に対する不妊・去勢手術費用の一部を予算の範囲内で助成しています（3000円）。

